

発達障害の子どもを育てる保護者への支援

～保護者の気持ちを理解して、どのようにアドバイスをするとよいか？～

中川先生は、長年、子どもを対象とする ST(言語聴覚士)として、保健所の健診などで言葉の発達が遅いなど何らかの心配がある就学前の子どもの相談や指導にあたってこられました。また、講演や執筆活動にも活躍されています。中川先生の優しくあたたかい語り口は、講演を聞く人にも、本の読者にも理解しやすく、元気の素をいただけると好評です。保健所の1歳6ヶ月健診、3歳児健診はことばの遅い子、ちょっと育てにくい子、障害かもしれない子たちの支援への最初の入り口であるということから、健診を受ける親子にとってプラスの思い出になるようにとの願いを持って、特に保健師への研修については力を入れて全国を飛び回ってこられました。

学校園の関係者、相談機関や療育などの関係者は、日々、様々な保護者と出会っています。支援者側は多くの子どもや保護者と出会っていて知識も経験も豊富ですが、特に子育てが初めての保護者にとっては先々のことや今どうすればよいのか不安でいっぱいという状態です。そのような保護者の気持ちに寄り添って、支援者としてどのように保護者と子どもたちを支えていけばよいのか、支援者として知っておきたい子どもの理解と保護者の理解について、中川先生の豊富なご経験から具体的にお話しいただきます。

対象:教員、保育士、幼稚園教諭などの指導者、言語聴覚士、保健師など

講師:中川 信子先生(子どもの発達支援を考える ST の会 代表、サポート狛江 代表)

長年、ことばの遅れなど何らかの心配がある就学前幼児の相談や指導にあたり、現在は狛江市の特別支援教育巡回専門家チームに加わって市内の小中学校を回るほか、講演・執筆活動などを行っておられます。著書:「健診とことばの相談」「ことばをはぐくむ」「1,2,3 歳 ことばの遅い子」「保育園・幼稚園のちょっと気になる子」(以上、ぶどう社)、「発達障害とことばの相談」「コミック版『語りかけ』育児」監修(以上、小学館)、「発達障害の子を育てる親の気持ちと向き合う」(金子書房)、「Q&A で考える保護者支援～発達障害の子の育ちを応援したいすべての人に」(学苑社)、など多数。

参加費:3,000 円

お申込み:LD センター講演会ページより、Peatix (イベント管理システム) を通して申込み、お支払い方法を選択(カード・コンビニ ATM) してください。コンビニ ATM からの振込みには手数料(220 円)がかかります。

☆申込締切日等は Peatix の講演会案内ページをご覧ください。通常、講演会の視聴が可能になる日の1日前の13時となっております。右側にある「参加費」の下に、申し込み締め切り日が記載されています。

☆申込期間終了後の申し込みは出来ません。

☆申込後のキャンセルはできません。また、他の講演会への振替もできません。

☆資料は視聴期間中にダウンロードしていただく形式になります。